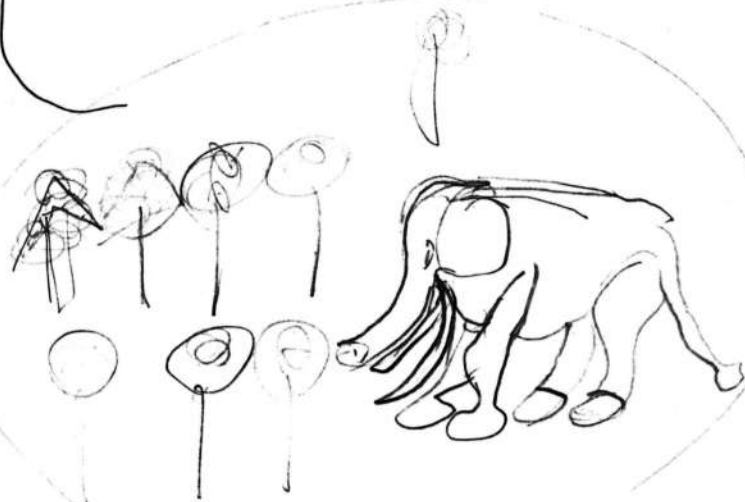


ゾウの場所をふかせばたてものや農作物が^ちちとしてあふれ
なくなると思いました。

人間の場所



ふかす ゾウの場所



4年生 壮真さん

「住み分けをする」

森の動物たちと

人間で、それぞれのすんで
いいところとどちらも入って
いいところをつくる。

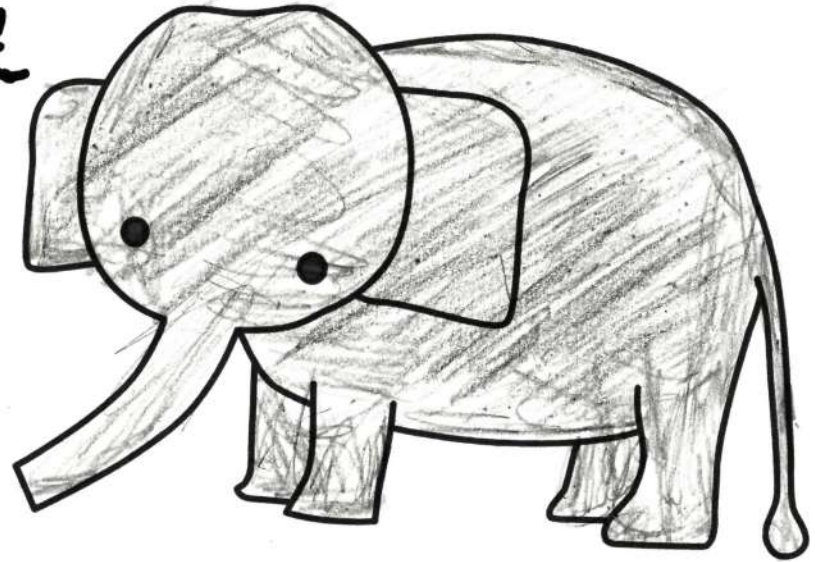
アブラヤシのプランテーションは、
人間のすむところにうつつ。



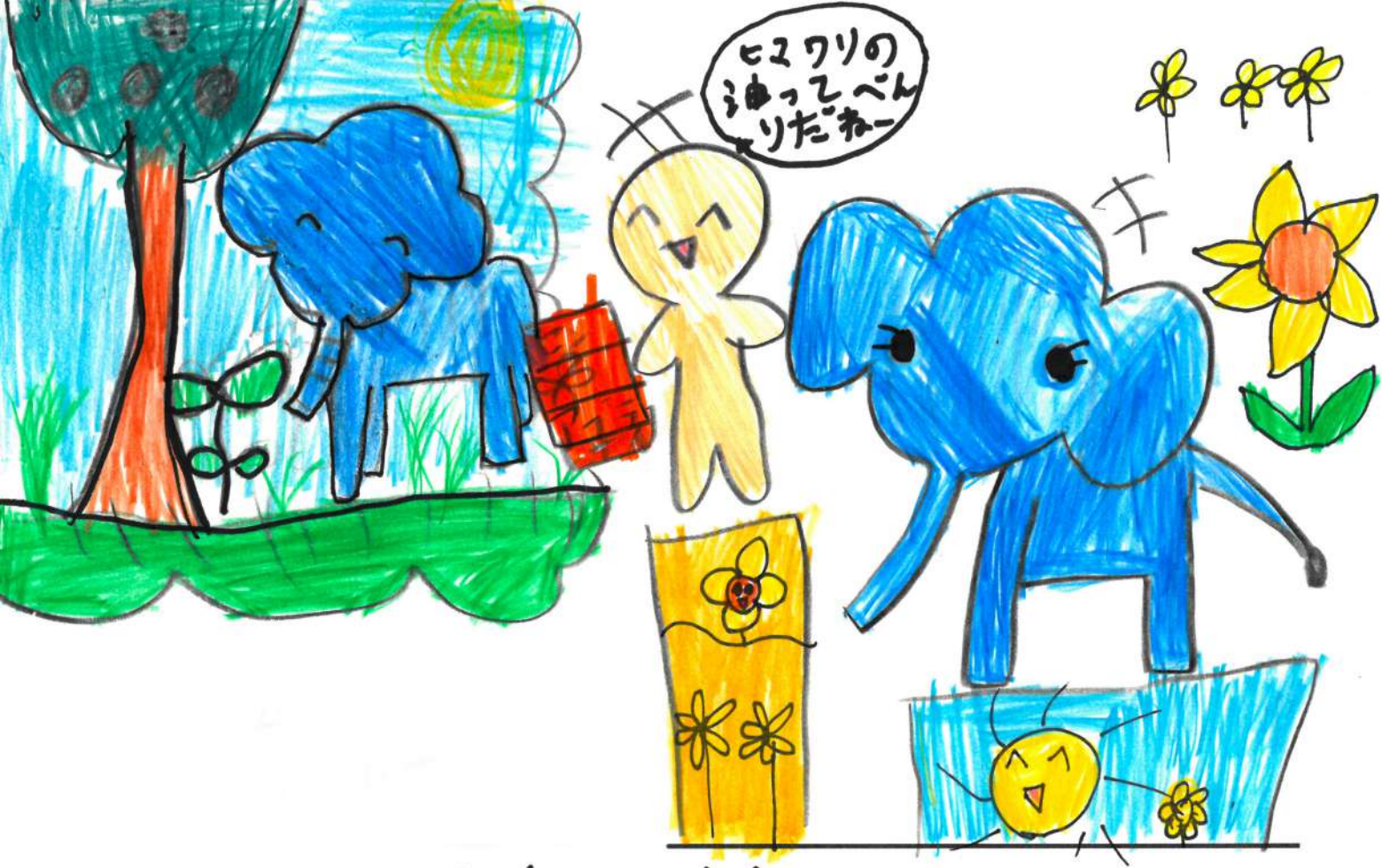
5年生 春季さん

どうしたら仲良くくらせるか

アブラヤシのプランテーションを他の熱帯の国と協力して、森がこわれすぎないように分けて作る。
その上で大豆・ひまわり・菜種の油を他の国に今ある畑だけで作り、油が不足しないようにおぎなう。



5年生 春季さん



ヒマワリの油を使う。

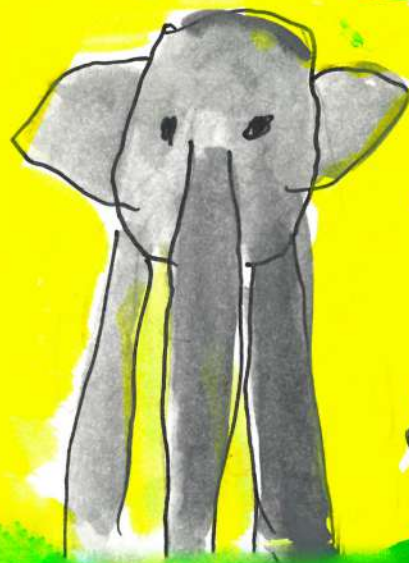
5年生 鈴さん

ボルネオゾウを守りたい!

アブラヤシを品木重己女良

して、ボルネオ以外の国

は地いきでモアブラ
ヤシを育てたりい
なと思いました。



5年生 龍一郎さん

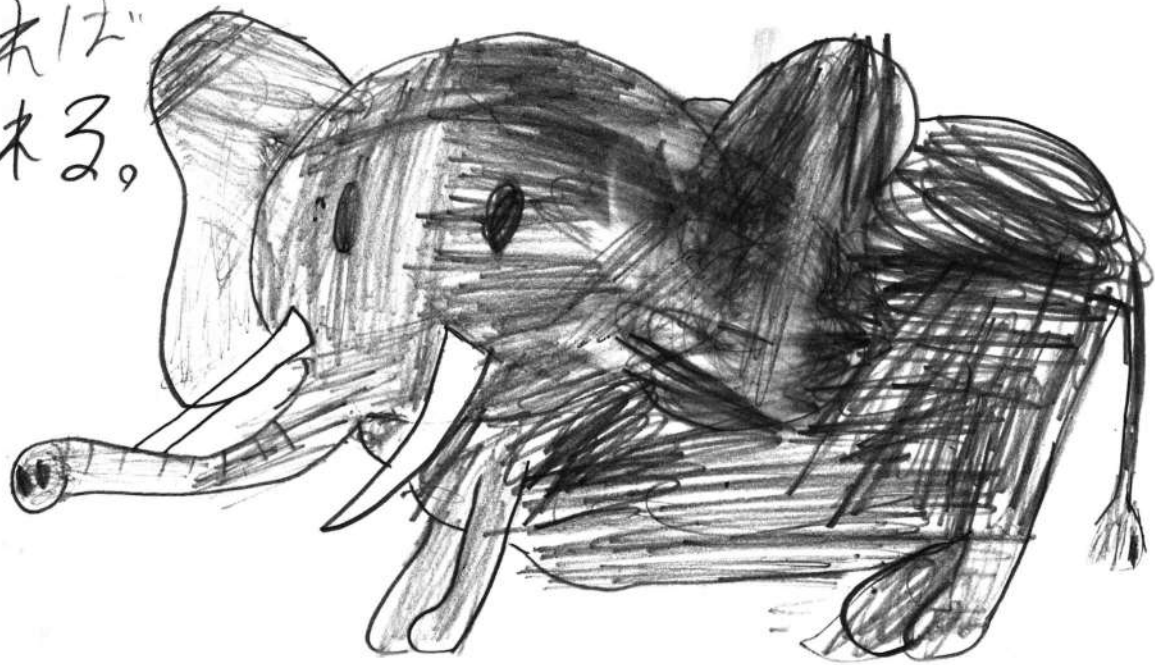


ゾウの森がアブラヤシの畑にかわってしまい
すみかをなくしています。
人間も住宅をこわされています。
このようなことにならないように
みんなが食べているおかしにふく
まれているパーム油をへらすために
買いすぎないようにしたりしてゾウ
たちのすみかを守ってあげませんか？

タケル

5年生 驍さん

森をけずらないで、アブラヤシから実
がなくなったらそのアブラヤシを切っ
ておいてあげれば
森をまもれる。



レント
4年生 蓮都さん

アブラヤシ農園も半分にして、
ぞうたちのくらす所も半分にして、
平等にしていくことが大切だと
思います。
今わたしたちができることは、
かんきょうにやさしい商品を選ぶことが
大切だと思いました。



4年生 南帆さん

鉄の門をあけると人とぞう、それぞれほしいものがとれます。
 人のほうの門をあけると人はアブラヤシの木の実がとれます。
 ぞうのほうの門をあけるとぞうは、アブラヤシの葉がたなのので葉を食って、
 それなので木に門があるとぞうが入ってこないのので
 安全安心で住めるようになると思ひます。

自分にできることはパーム油や菜種油
 には必要なので、パーム油や菜種油を
 大切にできるようにまわりの人に
 教えてあげたいです。

なぜ必要かというところ
 パーム油...セリムンボナ
 などには使われているから



森...森がないと
 人も動物も
 住めなくなってしまう



鉄の門
 (ぞうのほう)



アブラヤシの木

鉄の門
 (人のほう)

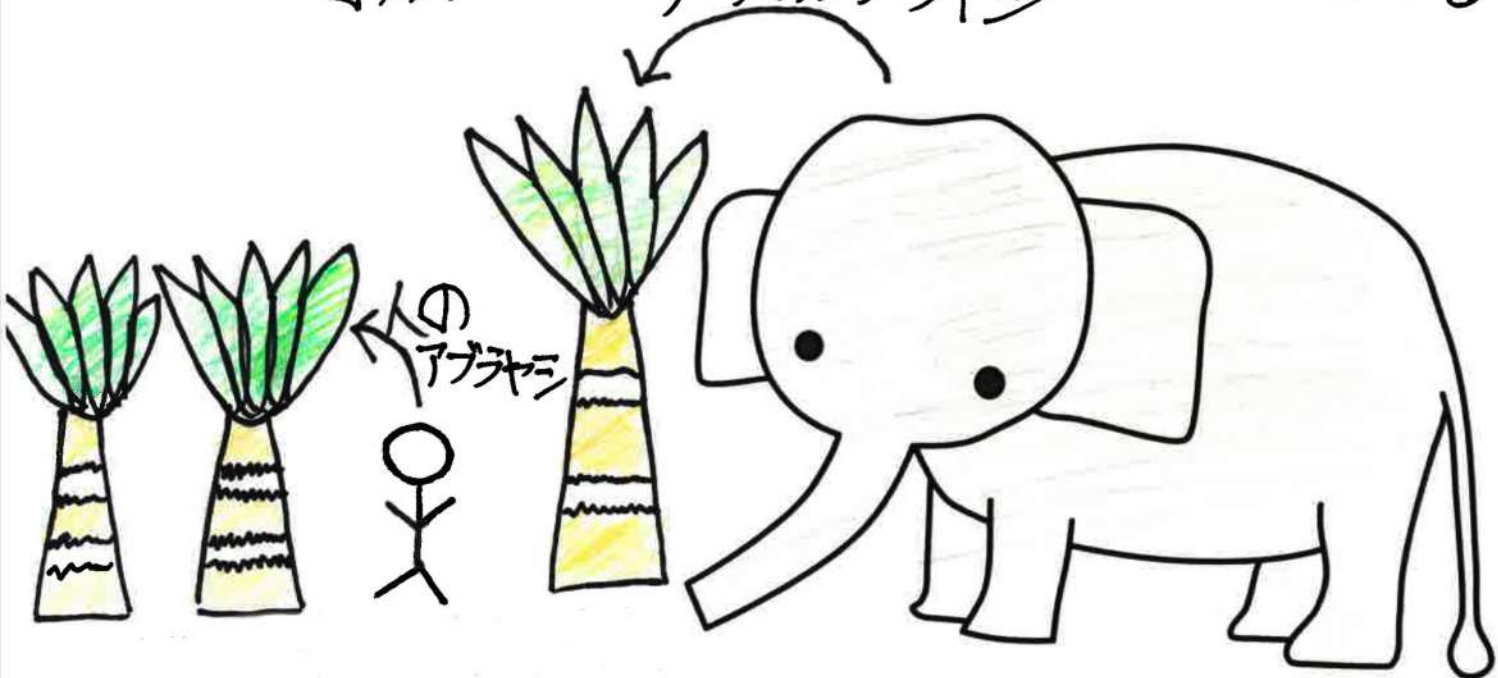


4年生 香帆さん

アブラヤシの葉をつかって
ゾウの道をつくる

ゾウはアブラヤシ
の葉が好き

パーム油をつかっている
各国の人たちが
お金を出してゾウに
アブラヤシの木をあげる



6年生 碧さん

ほかの国

ゼニールハウス

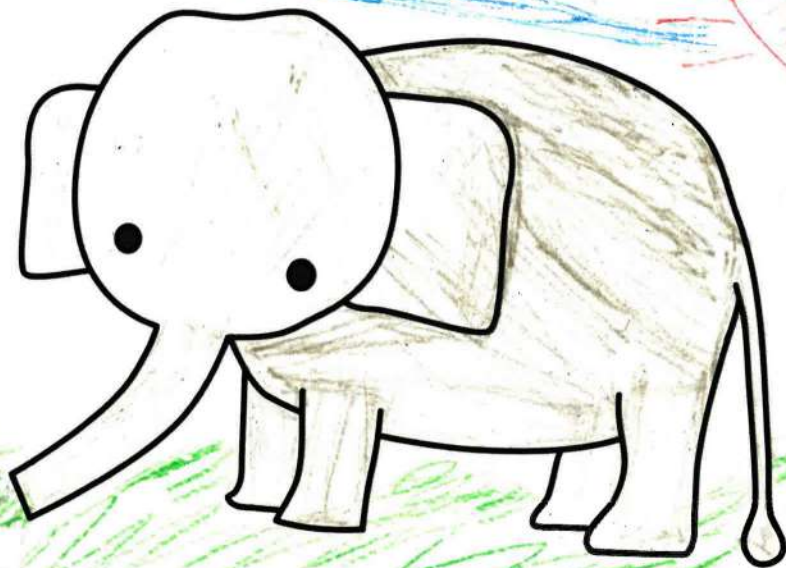


ボルネオと同じおんてつにせつてハイエアコン

アブラヤシ

ほかの国はアブラヤシ
をそだてる

ボルネオ



4年生 柚葉さん